

公園施設長寿命化計画書

令和6年3月

常滑市 建設部 都市計画課

1. 都市公園整備状況

(令和6年1月末時点)

管理対象都市公園の数	管理対象都市公園の面積	一人当たり都市公園面積
36	57.45ha	9.9 m ²

2. 計画期間（西暦） [2024年度～2033年度（10箇年）]

3. 計画対象公園（公園施設長寿命化計画策定業務委託における29公園）

①種別別箇所数

街区	近隣	地区	総合	運動	広域	風致	動植物	歴史	緩緑	都緑	その他	合計
23	3	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	29

②対象公園の選定理由

常滑市が管理する都市公園における、改築・更新・修繕の状況や劣化及び損傷状況を把握し、安全・安心な公園施設の利用、効果的な維持管理や保全・改修計画を策定するため、施設の現状を踏まえ、常滑市内の都市公園のうち29公園を対象とする。

4. 計画対象公園施設

①対象公園施設数

園路広場	修景施設	休養施設	遊戯施設	運動施設	教養施設	便益施設
337	116	232	123	37	1	39

管理施設	建築物	その他	合計
1399	14	130	2428

②これまでの維持管理状況

これまでの維持管理状況は、遊戯施設については専門業者により、国土交通省「都市公園における遊具の安全確保に関する指針」及び社団法人 日本公園施設業協会（JPFA）が策定した「遊具の安全に関する規準 JPFA-S：2014」に基づき年1回の定期点検を実施し、点検結果をもとにその都度、修繕を実施している。なお、予算執行上の理由により速やかに修繕を実施できない施設については、使用禁止措置を講じ公園施設による事故防止に努めている。

③対象施設の選定理由

公園利用者への安全で安心な公園利用を提供するため、公園内に設置されている施設の内、植栽を除く劣化状況を確認できる全ての施設を長寿命化計画の対象施設とする。

5. 健全度を把握するための点検調査結果の概要（個別施設の状態等）

点検時期 令和5年7月から8月

【点検調査結果】 (施設)

	健全度判定				備考
	A	B	C	D	
(1)遊戯施設 (123)	6	66	44	7	使用禁止の施設はD判定とした。
(2)一般施設 (2291)	259	1,902	94	36	〃
(3)建築施設 (14)	2	5	6	1	部材ごとに点検を行っているため、最も悪い判定結果を代表値として整理した。

6. 対策の優先順位の考え方

対策の優先順位は、5. で示した「健全度判定」及び以下の「重要度」により設定した。

①利用形態による施設重要度

重要度	内容		
3	公園利用者の利用度が高い施設	遊戯施設	高い ↑ ↓ 低い
2	公園利用者の利用度が中程度の施設	休養施設、運動施設 園路広場、便益施設	
1	公園利用者の利用度が低い施設	修景施設、教養施設、管理施設	

②公園規模による施設重要度

重要度	内容	
3	近隣公園、街区公園の施設	高い ↑ ↓ 低い
2	総合公園の施設	
1	運動公園の施設	

③利用頻度による施設重要度

重要度	内容	
2	新興住宅地内の公園の施設	高い ↑ ↓ 低い
1	その他地区の公園の施設	

7. 対策内容と実施時期

公園施設の長寿命化のための基本方針

予防保全型管理が可能な施設については、計画的に部分修繕や塗装を実施し、公園施設の長寿命化を図るものとする。

また、遊具については「遊具の安全に関する規準」に示される消耗部材について、推奨交換サイクルの期間内における定期的な部材交換を実施するものとする。

更新見込み年数は、事後保全型管理とする施設において、処分制限期間が20年未満の施設を処分制限期間の2倍、20年以上40年未満の施設を1.5倍、40年以上の施設を1倍とする。

予防保全型管理とする施設については、事後保全型管理における更新見込み年数の1.2倍を目標値（20年未満の施設：処分制限期間の2.4倍、20年以上40年未満の施設を1.8倍、40年以上の施設を1.2倍）とし、維持管理を実施する方針とする。今後、長寿命化計画で定めた内容と著しく乖離が生じた場合には、長寿命化計画の見直しを行う。

また、各施設の管理水準として、遊戯施設は、利用者の重大な事故が想定されるため、B判定以上とし、C判定の状態ですぐやかに修繕を実施して安全管理に努めることとする。遊戯施設以外の公園施設は、目標とする管理水準はC判定以上とする。その他舗装等の土木構造物は、事後保全型管理とし、施設の損傷が発見された場合は、速やかに修繕又は更新（撤去）を行う。

8. 対策費用

①概算費用合計（10年間）【②+③】	346,696千円
②予防保全型施設の概算費用合計（10年間）	259,675千円
③事後保全型施設の概算費用合計（10年間）	87,021千円
④単年度あたりの概算費用【①/10】	34,670千円

9. 計画全体の長寿命化対策の実施効果

今回長寿命化計画を策定した公園における単年度あたりのライフサイクルコスト縮減額は5,186千円である。

10. 計画の見直し予定

①計画の見直し予定年度（西暦）：〔10年後の2033年度を予定〕

②見直し時期、見直しの考え方など

次回以降の健全度調査の結果が、長寿命化計画で定めた内容と著しく乖離が生じた場合には、長寿命化計画の見直しを行う。

公園施設長寿命化計画 年次計画の概要(案)

公園名	種別	供用年度	長寿命化を実施する公園施設	主な公園施設		長寿命化対象公園施設数	年次計画										
				設置年度	経過年数		2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年	2031年	2032年	2033年	
かじまのちいさい公園	街区公園	2006	踏み板式ぶらんこ、健康器具系施設	2006	18	踏み板式ぶらんこ:1基、健康器具系施設:1基											
やまもも公園	街区公園	2009	複合遊具、フィールドアスレチック遊具、スプリング遊具	2009	15	複合遊具:1基、フィールドアスレチック遊具:1基、スプリング遊具:2基											
どんぐり公園	街区公園	2010	踏み板式ぶらんこ、すべり台、フィールドアスレチック遊具、その他	2010	14	踏み板式ぶらんこ:1基、すべり台:2基、フィールドアスレチック遊具:1箇所、その他:1基											
ねむのき公園	街区公園	2010	スプリング遊具	2010	14	スプリング遊具:3基											
きざくら公園	街区公園	2010	スプリング遊具	2010	14	スプリング遊具:3基											
しだれ公園	街区公園	2011	健康器具系施設、スプリング遊具	2011	13	健康器具系施設:10基、スプリング遊具:3基											
見晴らし公園	街区公園	2011	すべり台、健康器具系施設、スプリング遊具、その他	2011	13	すべり台:1基、健康器具系施設:4基、スプリング遊具:2基、その他:2基											
かもとり坂公園	街区公園	2011	すべり台、フィールドアスレチック遊具、その他	2011	13	すべり台:2基、フィールドアスレチック遊具:2基、その他:2基										○	
ふかま公園	街区公園	2011	複合遊具、スプリング遊具	2011	13	複合遊具:1基、スプリング遊具:2基		○									

公園箇所数計：29箇所

※1施設100万円未満及び建築物を除く